

平成 28 年 8 月 4 日

各 位

会 社 名	株 式 会 社 免 疫 生 物 研 究 所 (コード番号: 4570)
本店所在地	群 馬 県 藤 岡 市 中 字 東 田 1091 番 地 1
代 表 者	代 表 取 締 役 社 長 清 藤 勉
問 合 せ 先	取 締 役 事 業 統 括 推 進 本 部 長 中 川 正 人
電 話 番 号	0274-22-2889 (代表)
U R L	http://www.ibl-japan.co.jp

営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成29年3月期第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年6月30日）において、為替差損（営業外費用）、及び当社が保有する連結子会社への貸付金に対する貸倒引当金の繰入処理（特別損失）の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 為替差損（営業外費用）の内容

為替相場の変動により、平成29年3月期第1四半期連結累計期間において、為替差損7,847千円を営業外費用に計上いたしました。これは主として平成28年6月末時点で当社の保有する外貨建資産を同日の為替相場で評価したことで発生した評価損であり、今後の為替相場の状況によりこの額は変動いたします。

2. 連結子会社の貸付金に対する貸倒引当金の繰入処理（特別損失）の内容

個別決算におきまして、当社の連結子会社である株式会社ネオシルク化粧品今後の事業環境及び収支予想に基づき、検討しました結果、同社への貸付金残高80,000千円に対して関係会社貸倒引当金繰入額3,052千円を特別損失として、計上する見込みであります。なお、前期末の個別決算において、同貸付金に対して、関係会社貸倒引当金繰入額56,048千円を特別損失として、計上しております。

なお、上記の関係会社貸倒引当金繰入額は、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

3. 業績に与える影響

当該為替差損の発生による平成28年5月13日付「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表しました平成29年3月期の連結業績予想値に修正はありません。なお、上記、2.における、関係会社貸倒引当金繰入額は、個別財務諸表のみで計上されるものであり、連結決算では消去されるため、連結決算への影響はありません。

また、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上